

岡山県学校図書館協議会絵本研究部会

岡山県学校図書館協議会絵本研究部会では、「心をつなぐ絵本」という研究テーマのもと今年度も「SDG s とつながる絵本」をサブテーマとし、研究と実践を続けてきました。研究を通して確認された絵本と新しく出会った絵本の中から、読み聞かせたい絵本をお知らせします。

書 名
著 者

出版社 税込価格 出版年 実践学年

SDG s とつながる絵本



1まいのがようし

長坂 真護 作

あかね書房 ¥1,650 2022 小～高

アフリカのガーナのスラム村では、お父さんの仕事を1日手伝うと約20円もらえます。その20円で大きくておいしいキャンディーが1つ買えるのです。ある日、絵かきの男が20円で画用紙を1まい買えば、絵の描き方を教えようと提案してきます。1まいの画用紙から広がるお話にワクワクする1冊です。



プラスチックマン

きよた けいこ 作 みらいパブリッシング

¥1,499 2022 幼～高

プラスチックは捨ててはいけないことは知っているけれど、捨てるって一体どうなるのでしょうか？プラスチックごみからできたプラスチックマンが分かりやすく教えてくれます。子どもから大人まで楽しみながら考えることができるSDGsの本です。

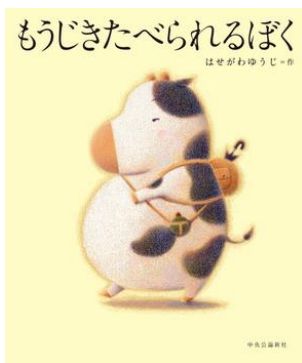


ピンクマ ピンクになったシロクマのはなし

柏原 佳世子 作 KADOKAWA

¥1,650 2023 小～高

シロクマがピンク色に！？暑さにたえられなくなったシロクマが、便利さや快適さを求めた生活を送った結果、ピンク色になってしまう……。ピンクマはシロクマに戻ることができるのか。自然環境について考えさせられる絵本です。

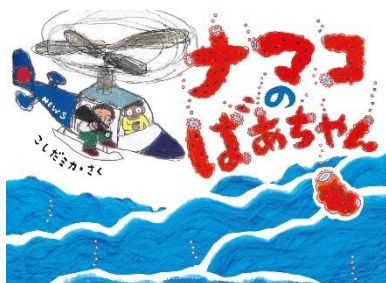


もうじきたべられるぼく

はせがわ ゆうじ 作 中央公論新社

¥1,540 2022 幼～高

「ぼくはうしだから、もうじきたべられるのだそうだ。」という衝撃の1文から始まるお話。運命を受け入れた牛が向かった先は？胸がぎゅっと締め付けられるような結末に、命の大切さを感じさせてくれる絵本です。



ナマコのばあちゃん

こしだ ミカ 作

偕成社 ¥1,540 2022 幼～中

余計なものをもたず、シンプルに生きるナマコのばあちゃん。身のまわりにある砂を食べ、砂についての栄養分だけを取ってきれいになった砂をはき出して生活していましたが、ある日、とてつもないことが起きてしまいます。

なつかしい気持ちになる絵本



なつやすみ

麻生 知子 作

福音館書店 ¥1,650 2023 小～高

こうたくんの家のとある夏休みの一日をえがいた絵本です。上からの構図で、みんなでそうめんを食べたり、神社のお祭りで金魚すくいをしたりと、夏休みがくるのが待ち遠しくなる作品です。

思わず笑ってしまう絵本



たべて うんこして ねる

はらぺこめがね 文・絵 岩崎書店 ¥1,650 2023 幼～高

「たべて うんこして ねる」人だけでなく生き物は全てそのくり返しの中で生活しています。そんな当たり前の日常を切り取った1冊です。生き生きとしたイラストとともにくり返される「たべて うんこして ねる」がクセになります。